

# 道路施設共通データベースシステム 登録マニュアル

## 舗装施工記録様式 作成手順

2023年6月版  
土木部 道路保全課

## 目 次

1.	はじめに.....	3
1.1.	使用できない文字について.....	3
2.	発注支援（カード取得）.....	4
2.1.	発注支援.....	4
3.	補修.....	6
3.1.	補修データの作成.....	6
3.2.	添付ファイルの作成.....	13
3.3.	取込用ファイルの作成.....	14
4.	一括取込.....	15
4.1.1.	諸元一括取込を実行する.....	15
4.1.2.	補修一括取込を実行する.....	16

# 1.はじめに

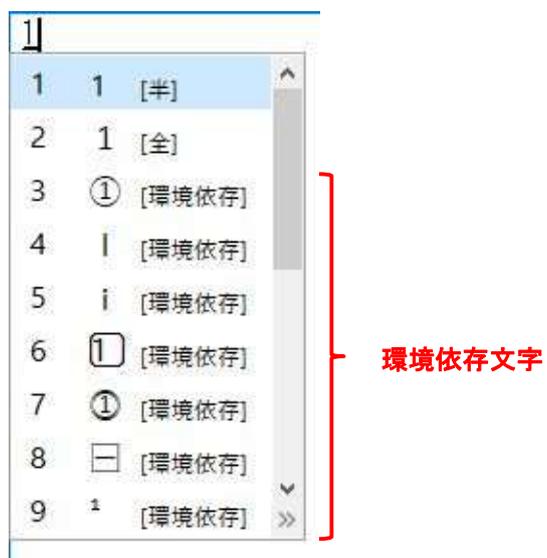
## 1.1.使用できない文字について

本システムの入力には、環境依存文字を使用しないでください。

入力の際に環境依存文字を使用した場合、文字化け等が発生する場合があります。

**環境依存文字の確認方法：**

文字を入力して変換する際の候補に、「環境依存」または「環境依存文字」と表示されます。



## 2. 発注支援（カード取得）

発注者作業

補修一括取込に使用する補修対象区間の業者ツールは、発注支援機能から出力します。

### 2.1. 発注支援

発注支援をクリックして発注支援を呼び出します。

#### 検索結果一覧

一行操作 一覧から行を選択して、ボタンを押下してください。

舗装状況	舗装構成	補修履歴	発注支援	様式A出力	浜松様式出力	諸元取込ツール出力	浜松様式取込ツール出力	業者ツール出力	補修履歴管理図出力	路面性状管理図出力	
地図	申請所名	種別名	路線番号					上下区分	車線数	距離値	最新調査年
地図	天竜土木整備事務所	国道	10000152					上り線	1	0 m ~ 56941 m	2021年
地図	天竜土木整備事務所	国道	10000152	国道152号	00			下り線	1	0 m ~ 56941 m	2021年
地図	天竜土木整備事務所	国道	10000152	国道152号	01			上り線	1	0 m ~ 160 m	2020年

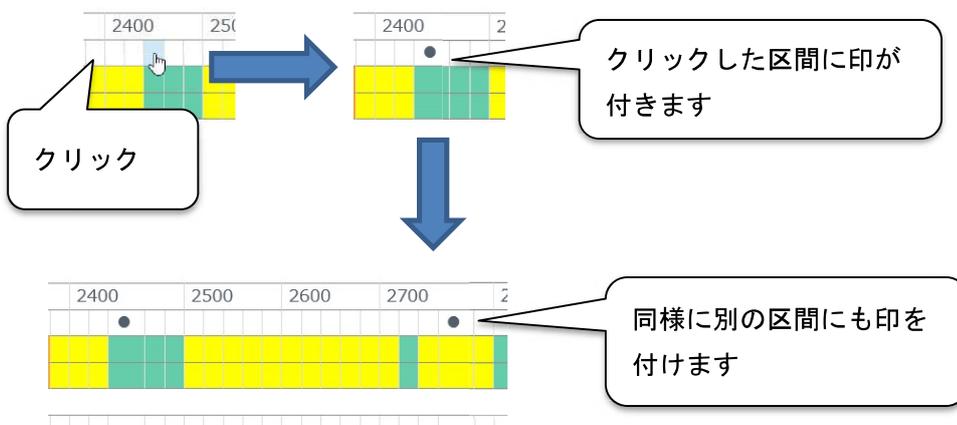
クリック

舗装を選択

#### 道路施設共通データベースシステム 舗装

戻る	トップへ	舗装状況	舗装構成	補修履歴	発注支援							
申請所名: 天竜土木整備事務所 路線種別: 国道 路線番号: 10000152 路線名: 国道152号 区番号: 00 上下線: 下り線 車線数: 3												
距離値 (m)	70000	70100	70200	70300	70400	70500	70600	70800	70900	距離値 (m)	71000	71100
上り	第1車線									上り	第1車線	
	第2車線										第2車線	
	第3車線										第3車線	
下り	第3車線									下り	第3車線	
	第2車線										第2車線	
	第1車線										第1車線	

#### ① 起点・終点を選択



The screenshot shows a web interface for selecting road sections. At the top, there are buttons for '戻る' (Back) and '上り線へ' (To Up Lane). Below this is a header with '起点' (Start) and '終点' (End) labels. The main area contains a table with columns for distance (距離標 (m)) and lane types (上り/下り, 第1車線/第2車線/第3車線). A map below the table shows the selected section from 71000m to 72000m. To the right of the map is a data table with fields like '距離標', '延長', '始点', '終点', '車線数', 'ひび割れ', '層状工事', '緯度', and '経度'. Callouts explain that the selected interval is highlighted in blue and that the data for the selected interval is displayed in the table.

## ② 発注支援の出力

起点・終点を選択すると、[出力]ボタンがクリックできるようになります。

[出力]ボタンをクリックすると、発注支援の取込ツールが出力されます。

This screenshot shows the output tool interface. It features a table with lane selection options: '上り線' (Up Lane) with checkboxes for '第1車線' and '第2車線', and '下り線' (Down Lane) with checkboxes for '第1車線' and '第2車線'. Below this is another table with various data fields. A callout points to the checked boxes, stating '出力車線のチェックは必須です。' (Checking the output lanes is mandatory). At the bottom, a red box highlights the '出力' (Output) button, with a callout saying 'クリック' (Click).





⑥ 路線情報を入力してください。

様式-5 (施工記録様式A) Ver.1.4

舗装カード (浜松市発注用)				発注所属部課名	土木部	南土木整備事務所
路線情報						
道路の分類	B	道路種別	県道	路線名	笠井飯田線	- 00
区名	東区	町字名		全車線数	1	
地下埋設物	<input type="checkbox"/> 電気	<input type="checkbox"/> ガス	<input type="checkbox"/> 上水道	<input type="checkbox"/> 下水道	<input checked="" type="checkbox"/> NTT	<input checked="" type="checkbox"/> 工業用水 <input type="checkbox"/> その他 ( )

項目	入力方法
発注所属部課名	変更しないでください。
道路の分類	プルダウンメニューから選択
道路種別	変更しないでください。
路線名	変更しないでください。
区名	プルダウンメニューから選択 (区名を選択すると、自動的に位置図が切り替わります。)
町字名	「町字名」を記入
全車線数	施工箇所の「全車線数」を半角数字で記入
地下埋設物	地下埋設物がある場合に選択

※「道路の分類」の確認方法は、付録-1 を参照。

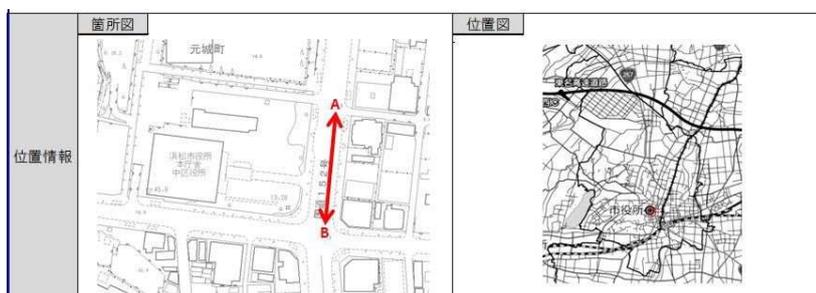
⑦ 工事理由・点検結果情報を入力してください。

工事理由・点検結果情報						
工事理由	<input type="checkbox"/> 定期点検	<input type="checkbox"/> 特定点検	( <input checked="" type="checkbox"/> 道路パトロール	<input type="checkbox"/> 住民通報	<input checked="" type="checkbox"/> 自治会要望	<input type="checkbox"/> 議員要望
	<input type="checkbox"/> 改良	<input type="checkbox"/> その他	( )			
点検結果	点検年度	2021	年度	~	Pom番号	<input type="checkbox"/> 開削調査
	健全性区分 (対象区間の最悪値)	Ⅲ	区間番号	~	詳細調査 の実績	<input checked="" type="checkbox"/> FWD調査
				~		<input type="checkbox"/> コア抜き調査
				~		<input type="checkbox"/> その他 ( )

項目	入力方法
工事理由	・ 工事理由を選択 (その他の場合は具体的に記入) ・ 工事理由が「道路パトロール」や「自治会要望」などの場合で、POMシステムに登録している場合、POM 番号を記入
点検結果	工事理由が「定期点検」または「特定点検」の場合は、最新の点検結果の情報を入力する
点検年度	点検年度 (西暦) を半角数字で記入
健全性区分	「定期点検」または「特定点検」における健全性区分を記入
区間番号	工事理由が「定期点検」の場合、定期点検業務における区間番号を記入
詳細調査の実績	施工箇所で詳細調査が実施されている場合、調査の種類を選択 (その他の場合は具体的に記入)

※「Pom 番号」及び「点検結果」は、浜松市職員に確認の上、記入してください。

⑧ 位置情報を入力してください。



項目	入力方法
箇所図	浜松市ホームページに公開している「浜松市道路台帳図」の地図の画像を貼り付け、 <b>A：工事開始点（起点側）、B：工事終了点（終点側）</b> と <b>工事区間を示す矢印</b> を描画する
位置図	位置図上の施工箇所に○を描画する (路線情報で区名を記入すると、位置図が自動的に切り替わります。)

※「浜松市道路台帳図」からの「箇所図」の取得方法は、付録-2を参照。

⑨ 施工情報を入力してください。

施工情報														
完成年月日	2023.05.11		契約番号											
工事名														
										上下線	車線		対象	
										上り線	1		対象	
			下り線		1		対象							
施工範囲・工法・舗装構成等														
施工延長	m	代表幅員	車道	m		面積	m <sup>2</sup>							
			全幅	m										
			施工	m										
設計CBR	%	舗装計画交通量												
施工工法	シーリング													
	表面処理													
	切削													
A工事開始点 (起点側)		緯度	34° 42' 26.30"											
		経度	137° 47' 05.00"											
B工事終了点 (終点側)		緯度	34° 42' 27.10"											
		経度	137° 46' 53.30"											

項目	入力方法
完成年月日	検査日を半角数字で記入（自動的に年月日表示に切り替わります。）【正】2018.10.10 【誤】2018/10/10、H30.10.10
契約番号	契約番号を半角数字で記入
工事名	工事名を記入（途中で改行（Alt+Enter）しないでください。）
工事対象車線	変更しないでください。
緯度・経度	変更しないでください。
施工延長	半角数字で記入
代表幅員	半角数字で「車道幅員」「全幅員」「施工幅員」を記入
面積	半角数字で記入
設計 CBR	半角数字で記入
舗装計画交通量	プルダウンメニューから選択
施工工法	プルダウンメニューから選択

※「設計 CBR」は、浜松市職員に確認の上、記入してください。

施工前

層区分	厚さ (cm)	材料
表層	5	密粒度(13)B改質I型
第二層		
第三層		
第四層		
第五層		
第六層		
第七層		
厚さ計	5	
TA		

⇒

施工後

層区分	厚さ (cm)	材料
表層	5	再生密粒度(13)Aスラグ入
第二層		
第三層		
第四層		
第五層		
第六層		
第七層		
厚さ計	5	
TA		

施工年度(前回)  
1999 年度

施工年度(今回)  
2023 年度

備考	
----	--

項目	入力方法
舗装構成 (施工前)(施工後)	<ul style="list-style-type: none"> <li>各層の厚さ (cm) を半角数字で記入</li> <li>各層の材料をプルダウンメニューから選択</li> <li>CBR 試験等により、施工していない層区分(既設の舗装構成)が分かる場合は、施工前・施工後の両方にその厚さ・材料も記入</li> </ul>
施工年度 (前回)(今回)	施工年度(西暦)を半角数字で記入
備考	維持管理上考慮すべき施工情報があれば備考欄に記入

⑩ 補修データを入力し、エクスポートボタンをクリックしてください。

様式-5 (施工記録様式A) Ver.1.4

舗装カード (浜松市発注用) 発注所属部署名 土木部 南土木整備事務所 エクスポート

路線情報					
道路の分類	B	道路種別	県道	路線名	笠井飯田線 - 00
区名	東区	町字名	テスト町	全車線数	3
地下埋設物	<input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 上水道 <input type="checkbox"/> 下水道 <input checked="" type="checkbox"/> NTT <input checked="" type="checkbox"/> 工業用水 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
工事理由・点検結果情報					
工事理由	<input type="checkbox"/> 定期点検 <input type="checkbox"/> 特定点検 ( <input checked="" type="checkbox"/> 道路パトロール <input type="checkbox"/> 住民通報 <input checked="" type="checkbox"/> 自治会要望 <input type="checkbox"/> 議員要望 ) <input type="checkbox"/> 改良 <input type="checkbox"/> その他 ( )			Pom番号	
点検結果	点検年度 2021 年度	区間番号	~	詳細調査の実績	<input type="checkbox"/> 開削調査 <input checked="" type="checkbox"/> FWD調査 <input type="checkbox"/> コア抜き調査 <input type="checkbox"/> その他 ( )
	健全性区分 (対象区間の最悪値)	III	~		
位置情報		箇所図	位置図		
					
施工情報					
完成年月日	2023.05.11	契約番号		上下線	車線 対象

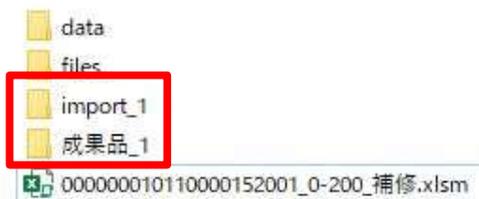
※注意点

・グレーで表示されている項目は変更することができません。

- ⑪ 「エクスポート」ボタンを押下すると、各項目の入力内容が適切かチェックしたうえで import フォルダを出力します。不適切な箇所があればエラーメッセージを表示して import フォルダ出力を中止します。

エラーメッセージに従い、各項目を修正してください。

- ⑫ エクセルマクロファイルと同階層に「import\_○」と「成果品\_○」というフォルダが出力されます。「成果品\_○」フォルダの中にはマクロを外したエクセルファイルが出力されますので、そのまま成果品としてご使用頂けます。



※エクスポートボタンを押した分だけ「import\_○」と「成果品\_○」フォルダが作成されます。その場合、○の数値が一番大きい「import\_○」フォルダが取込対象になります。

### 3.2. 添付ファイルの作成

---

エクセルマクロファイルと同階層に「files」フォルダがあります。

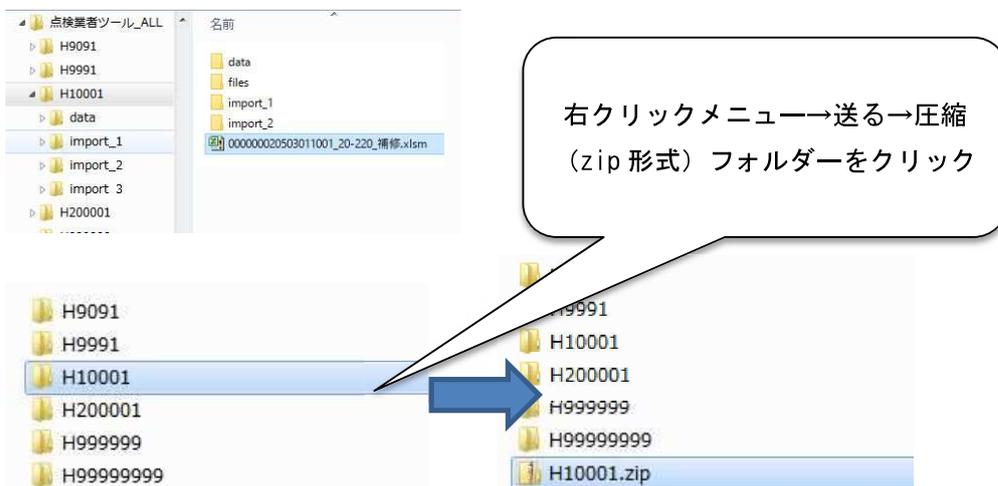
このフォルダに添付したいファイルを設置することで、補修取込時に一緒に取り込むことができます。

例：

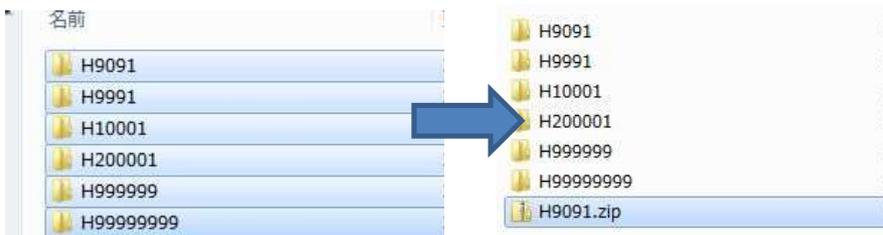


### 3.3. 取込用ファイルの作成

エクセルマクロファイルが入っているフォルダ（この場合 H10001）を右クリックし、送る→圧縮（zip 形式）フォルダーを選択してください。



複数一括取込をする場合は、複数フォルダを選択してから圧縮してください。



作成された圧縮ファイルが取込用ファイルになります。

## 4. 一括取込

発注者作業

### 4.1.1. 諸元一括取込を実行する

作成した諸元取込用ファイルを使用して、諸元一括取り込みを行います。

【舗装検索】画面の【一括取込】ボタンをクリックすると、【一括取込】画面が表示されます。

戻る 舗装区間検索 舗装補修検索 現況データ更新 様式A取込ツール出力 諸元取込ツール出力 一括取込

検索結果一覧

行操作 一覧から行を選択して、ボタンを押下してください。

舗装現況 舗装境況 補修履歴 発注支援 様式A出力 浜松様式出力 諸元取込ツール出力 浜松様式取込ツール出力 異音ツール出力 補修履歴管理 路面性状管理出力

クリック

地図	事務所名	経路名	路線番号	路線名	枝番	上下区分	車線数	距離	最新調査年
地図	天竜土木整備事務所	国道	10000152	国道152号	00	上り線	1	0 m ~ 56941 m	2020年
地図	天竜土木整備事務所	国道	10000152	国道152号	00	下り線	1	0 m ~ 56941 m	2020年
地図	天竜土木整備事務所	国道	10000152	国道152号	01	トワ線	1	0 m ~ 212 m	2020年



道路施設共通データベースシステム 舗装台帳

一括取り込み ログアウト

戻る

様式A一括取り込み

クリア ファイルの選択 ファイルが選択されていません

取込実行

諸元詳細一括取り込み

クリア ファイルの選択 ファイルが選択されていません

取込実行

浜松様式一括取り込み

クリア ファイルの選択 ファイルが選択されていません

取込実行

調査一括取り込み

クリア ファイルの選択 ファイルが選択されていません

取込実行

調査商標一括取り込み

クリア ファイルの選択 ファイルが選択されていません

取込実行

補修一括取り込み

クリア ファイルの選択 ファイルが選択されていません

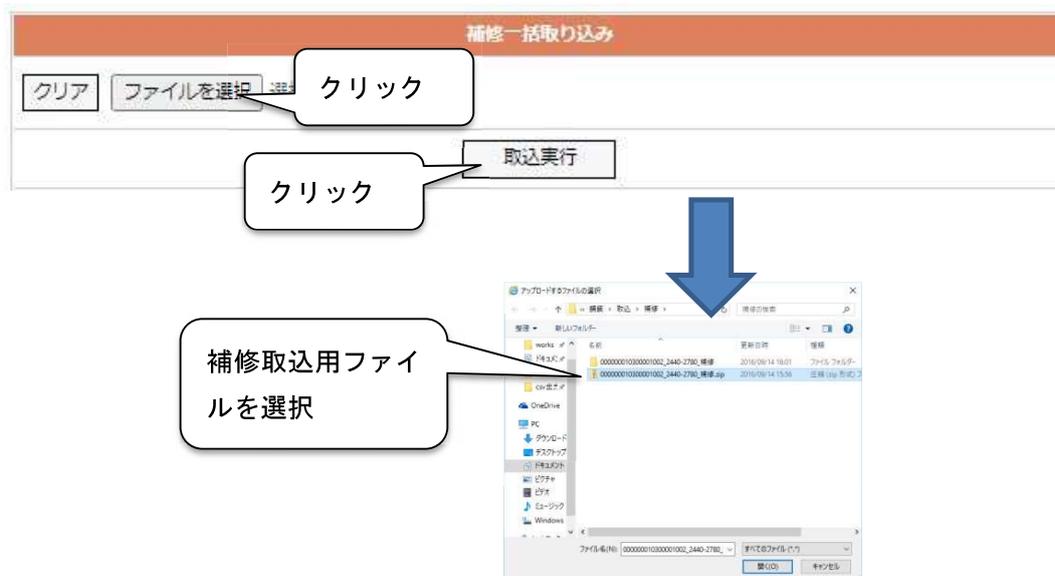
取込実行

#### 4.1.2. 補修一括取込を実行する

業者から納品された取込用ファイルを使用して、補修一括取り込みを行います。

12.1.4 と同様の手順で【一括取込】画面を表示します。

補修一括取り込みの[ファイルを選択]ボタンをクリックし、納品された補修取込用ファイルを選択して[取込実行]ボタンをクリックしてください。



取込処理が終了すると、ログファイルが出力されます。

取り込み時にエラーが生じた場合は、ログファイルにエラー内容が記載されます。

以上で、登録完了になります。

## 付録

### 付録-1 道路の分類の確認方法

施工箇所が該当する「道路の分類」を確認したい場合は、監督員にお問い合わせください。

様式と同じページに表示されている「浜松市舗装維持管理ガイドライン（別冊）」でも、「道路の分類」を確認することができます。

### 付録-2 箇所図の取得方法（施工業者向け）

ここでは、浜松市地図情報サイトにおける箇所図の取得方法を説明します。

- ① 浜松市地図情報サイト（<https://www2.wagamap.jp/hamamatsu/Porta>）にアクセスし、「道路台帳図」をクリックしてください。（検索エンジンで「浜松市 道路台帳図」などのキーワードで検索し、アクセスすることもできます。）

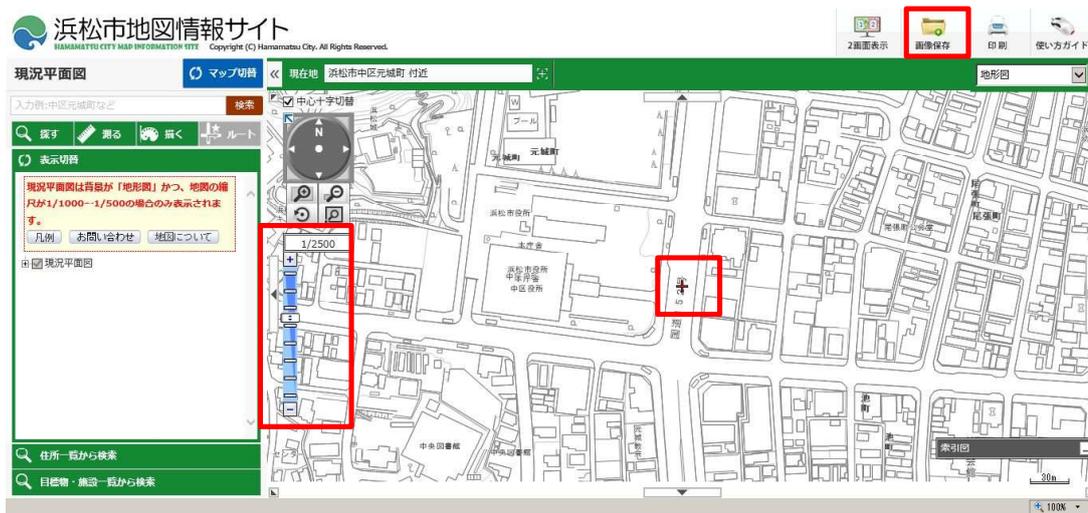


- ② マップ選択で「現況平面図」をクリックしてください。





- ⑥ 表示された地図から正確な箇所図を取得できるよう、スケールバーを「2500m」以下に設定し、箇所図を取得したい箇所の中心にカーソルを表示させてください。その後、右上の  画像保存ボタンをクリックしてください。



- ⑦ 「画像保存」ウィンドウが表示され、ウィンドウ内に表示された地図を画像で保存できます。施工範囲の全体が収まる箇所図となるよう、縮尺や地図の範囲を調整した後、  
 ボタンをクリックし、画像を保存することで箇所図を取得できます。

